

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成28年 6月 9日

和泉市長 あて

特定非営利活動法人
団体名 心もNPOセンター
いずみっ子
代表者名 弓削 任代
所在地 和泉市
電 話

平成28年 5月 6日付け和泉公民 第 335号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 186,953 円
(うち、対象経費 176,414 円)

2. 交付決定額 79,700 円

3. 添付書類

- (1) 事業報告書 (様式第12号)
- (2) 収支決算書 (様式第13号)
- (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	おもしろ体験型市場「こども市」
事業内容	<p>(主な対象者) 和泉市内の18才までのこども</p> <p>(事業の実施期間) 2016年5月15日(日)8:30~15:00 (開店は、10:00~13:30)</p> <p>(事業の実施場所) 和泉府中駅前商店街ロードインいずみ</p> <p>(事業内容) こどもたちが、自由な発想で工夫して自分たちのお店をつくり、マーケットを形成した。 おとなや青年が、サポーター(支援者)として協働した。</p>
事業の成果	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数 出店:112人、スタッフ 36人(おとな、青年) (出店のうち14人はスタッフ兼任) 来客数:のべ約600~650人(保護者を含まず)</p> <p>(参加者の声)事業を受ける前、受けた後 初めての開催場所となり、来場者の数が読めないと話していた。 当日は、思いの外たくさんのお客さんが来て、「よかった」「嬉しかった」との感想が多かった。「普段できない体験ができた」、「はじめは不安だったが頑張って楽しく過ごせた」と達成感を感じていたり、積極的に動いている子どもを見て成長を感じるおとなの声もあった。</p> <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) 多くの来場者があり子どもたちは対応に追われていたが、お客さんと接して働くことの楽しさや大変さを身をもって感じられたようである。家族内や友だちとの協力、あるいは家族以外のおとなや青年といった異年齢の人との交流もあり、説明会、会議、当日と、子どもたちには普段の生活ではできない様々な体験を持つ機会となった。また、青年には子どもを育み見守るという想いを促す機会となった。活気のある一日となり、商店街からも好評をいただいた。</p> <p>(今回の申請事業の反省点) 初めて商店街での実施で思いの外多くの来場者となり、商店街内が混雑する中、通行者、とくに自転車に支障があったり危険とを感じる場面があり、安全管理の配置はしたが、さらなる対策の必要を感じる。</p>
課題(今後の方向)	<p>「こども市」開催の目的や目標等は、このまま継続していきたい。 従来開催していたアムゼ広場の工事が終了した後は、どちらで開催するかは検討を要する大きな事案となる。もし、再度この商店街で開催であれば、人員の配置や告知の在り方など、検討・実施する必要がある。</p>

(添付書類)事業内容のわかる写真4~5枚(写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： おもしろ体験型市場「こども市」

1.【収 入】

(単位:円)

項目	金額	精算根拠等
支援金	79,700	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	4,100	出店参加費(100円×41人)
自主財源	103,153	
合計	186,953	

2.【支 出】

(単位:円)

費 目	金 額	精算根拠等(数量、単価等)
報償費	33,500	ビジネスマナー講師謝礼、音響技術者謝礼、看護師謝礼、銀行員への参加賞(300円×5人)
旅費	7,980	講師、スタッフ交通費
消耗品費	89,478	用紙代、インク、文具、テープ類、のぼり、など
食料費	6,285	お茶(スタッフ36人)
印刷製本費	29,521	チラシの印刷、カラーコピー代
役務費	1,650	郵便料、指定ゴミ袋
使用料及び賃借料	8,000	賃借料(トランシーバー8台)
対象外経費	10,539	スタッフ当日弁当代、報償費の対象外分(39円)
合 計	186,953	
対象経費	176,414	

※費目は、別表(第9条関係)に記載されているとおりに記載してください。

(添付書類)

- ・事業に経費に係る領収書(原本)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。